

提案者	熊本県人吉市、鹿児島県伊佐市、湧水町、九州大学、熊本大学、(株)価値総合研究所、(株)パスコ、国際航業(株)、ESRIジャパン(株)
実施地域	熊本県人吉市、鹿児島県伊佐市、湧水町
事業概要	本事業においては、被害状況を的確に把握し、多層的かつ多様なメディアによる情報伝達を実現するために、防災G空間情報の集積・流通に有用な基盤を構築し、処理・分析・災害予測の高度化や可視化情報のモデル化を図った上で、下図・下表に掲げるシステム等の開発・運用実証を行い、事業の継続及び普及展開に向けたモデル等の検討を行う。



I. 被害状況を的確に把握するための実証

- i) 防災G空間情報の効果的な収集システムの構築
- ii) 集積基盤の構築及び運用
- iii) 災害情報の分析・可視化機能の構築
- iv) 流通基盤の構築

II. 多層的かつ多様なメディアによる伝達方法の実証

- i) 各種メディアと連携した「新たな支え合い」による情報伝達実証
- ii) カーナビ等と連携した輸送支援型の情報伝達実証

III. 事業継続及び普及展開に向けた検討

- i) 専門部会の設置・運営
- ii) 運営モデルの検討
- iii) 標準的・共通的なモデル・仕様・ルールの方策

